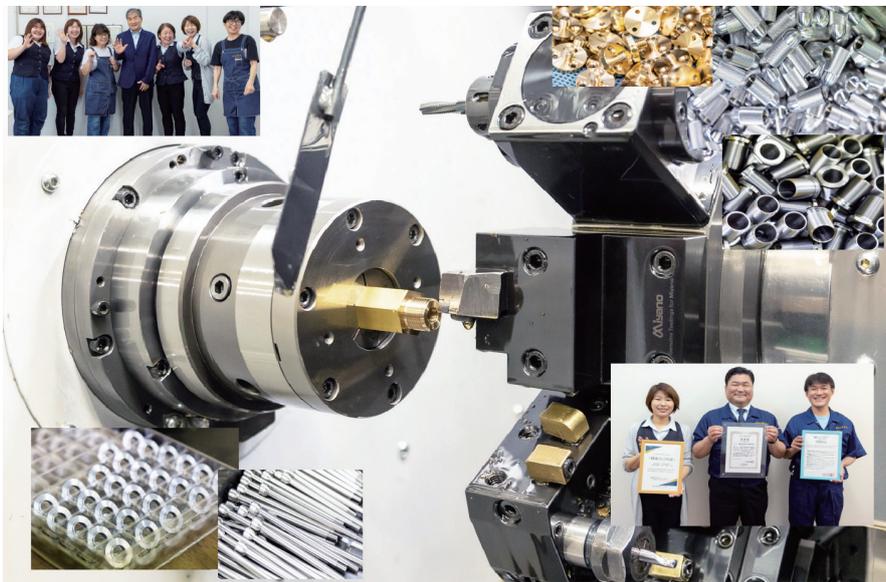


株式会社 中川製作所

切削加工のオールラウンダー として美しさを追求

- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- オンリーワン技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット
- 量産対応



主軸固定型NC旋盤などを用いて多様な加工に対応。有能なスタッフが現場を支える

主な事業内容

切削加工による
精密部品の製造

主な取引先(納入先)

エアツールメーカー、
工具メーカー、電機メーカー

主な製品

シャフト、埋金(うめがね)、
ピン、継手、弁

業務内容 品種や数量、サイズに 幅広く対応

中川製作所は、「金属加工の万屋」を標ぼうする、切削加工を得意とする金属部品メーカー。空圧工具や通信機器などの主要部品を中心に、シャフトや回転軸、継手など各種部品を製造する。単品の試作から10万個数単位の量産品まで、また、丸棒や角棒といった多様な素材や形状にも対応する。まさしく切削加工のオールラウンダーだ。昭和54年、中川敬晶社長の父・良治氏(現会長)が創業した。家電部品などの製造からスタートし、高精度・高品質が求められる領域に挑むことで技術力を磨いてきた。中川社長は「顧客の要望に応え続けてきた父親の生き様が、当社のものでづくりすべての原点」と強調する。

強み
**加工跡を残さず
美しく仕上げる**

外形や内部、穴あけ、ねじなどの加工をトータルでこなし、難削材の取り扱い経験や加工ノウハウも豊富に持つ。なかでも、金属の表面に細かい凹凸や切り込みを入れるローレット加工は、ピッチ・溝深さ・線の角度が美しく、はく離もないと高い評価を得ている。

また、製品表面に加工時の刃物跡が残らず、高難度の加工でも表面を滑らかに仕上げられるのも強みとする。「製品が美しく光っていた方が、お客さんが喜んでくれるのはもちろん、我々作り手も気持ちが良い。見た目にも気を配る」。これは品質への企業としての価値観であり、社風でもあります。中川社長はこう胸を張る。

人材育成 刃物の手研ぎ技術を 若手に継承

切削加工用の刃物は、技術者がそれぞれの製品や素材などに合わせて手研ぎして調整したものを使用し、治工具も社内で作成する。これらの技術を若手スタッフに継承するため、定期的に勉強会を開催するほか、手研ぎの技術を競う社内イベントも実施し、この結果を給与に反映させる試みも行っている。

今後の経営課題は人材確保。同社の加工技術を頼りとする顧客から新たな依頼が寄せられているからだ。「多様な人材を受け入れられるよう未経験者を育成する教育システムの構築や安全に配慮した職場づくりに力を入れている」と話す中川社長。女性を含め同社を担う若手人材の育成に力を注ぐ。

社長あいさつ



代表取締役社長
中川 敬晶さん

これまで技術の向上に常に挑戦すると同時に、品質への目配りを絶やさず良品にこだわり、知識の獲得に努めることでお客様の要望に応え続けてきました。世界の暮らしを守り、社会に親しまれる製作所になるという強い意志を持って、今後も、ものづくりにまい進していきます。

主な保有設備

- 主軸固定型NC旋盤(チャッカー仕様)
LB-3000ほか オークマ製ほか 5台
- 主軸固定型NC旋盤(パーク仕様)
BNJ-51ほか
シチズンマシナリー製ほか 9台
- 主軸移動型NC旋盤 A32ほか
シチズンマシナリー製ほか 17台
- マシニングセンタ S500
ブラザー工業製 1台
- 汎用工作機械 P-6ほか
エグロ製ほか 13台

大阪
04

住 所 / 〒547-0001
大阪市平野区
加美北2-4-10
T E L / 06-6754-3600
F A X / 06-6754-3601
創 業 / 昭和54年1月
設 立 / 平成21年6月
資本金 / 800万円
従業員 / 27名



高度な技術を有する若手スタッフが活躍する現場

5Sが行き届いた製造現場



<https://www.nakagawa-fact.com/>